

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成23年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	御勅使南公園	所管課	都市計画課
所在地	甲府市富竹3-1-3	設置年月日 (改築年月日等)	昭和61年
管理方式	指定管理者((株)富士グリーンテック、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	①以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮していくこと ・良好な緑地景観、環境を提供すること ②スポーツの場を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	ラグビー場2面、遊具広場、中央広場、徒歩池、疎林広場、トリムコース、緑地、園路広場、駐車場、駐輪場、管理事務所		
主な業務内容	① 施設、備品の管理運營業務 ② 施設(緑地を含む)・設備の維持管理業務 ③ 本県が実施する大会等への協力		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	曾根丘陵公園、富士川クラフトパーク
-------------------	-------------------

3. 利用状況

単位:人、%

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	161,697	167,030	187,195	
	有料施設利用者数 (無料利用者を含む)	15,727	17,198	13,867	
	利用者数合計	161,697	167,030	187,195	
	目標値	164,000	162,000	167,000	187,000
	目標値設定の考え方	昨年度の実績値 を達成の目標と する	昨年度の実績値 を達成の目標と する	昨年度の実績値 を達成の目標と する	昨年度の実績値 を達成の目標とす る
	対21年度比	100.0%	103.3%	115.8%	115.6%
稼働率					

## 4. 収支状況

単位:円、%

		平成22年度	平成23年度 (計画値)	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (計画値)
収入	施設利用料	681,080	817,000	483,340	700,000
	指定管理者委託料	78,658,000	77,423,000	77,423,000	78,908,000
	その他	1,311,365	1,700,000	839,152	1,300,000
	収入合計(A)	80,650,445	79,940,000	78,745,492	80,908,000
支出	人件費	21,921,050	10,500,000	20,577,365	21,500,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	57,543,300	69,440,000	56,894,832	59,408,000
	(うち外部委託費)(B)	8,016,159	11,161,000	19,207,734	18,000,000
	支出合計(C)	79,464,350	79,940,000	77,472,197	80,908,000
収支差額(A-C)		1,186,095	0	1,273,295	0
外部委託比率(B÷C)		10.1%	14.0%	24.8%	22.2%
利用者一人当たりの経費		471	464	414	422

※直営の年度は、県の収支を記入し、指定管理者施設の年度は、指定管理者の収支を記入する。  
 ※利用者1人当たりの経費の算定式は、直営(HO～O年):(支出-収入)÷利用者数、指定管理者(HO～):指定管理者委託料÷利用者数。

## 5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成22年4月～23年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:67人
-------	--

単位:%

調査項目	満足	やや満足	やや不満	不満
①良好な緑地環境の提供	80.6%	19.4%	0.0%	0.0%
②遊び、憩いの場の提供	64.8%	32.7%	2.5%	0.0%
③情報案内	58.1%	32.3%	9.6%	0.0%
④安全度	65.6%	34.4%	0.0%	0.0%
⑤接客等	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
各項目の平均	67.2%	30.4%	2.4%	0.0%

※調査項目は、施設ごとに適宜変更する。

利用者の意見	ハード面の要望では、自転車の乗入れができる通路や犬の交流の場、御勅川対岸への歩道橋があります。事業関連では、子供の交流の場やキャンプ利用がありました。スポーツ利用では、圧倒的にサッカー利用に開放してほしいという意見が多いです。その他で、樹木に名札を付けてほしいという意見もありました。
利用者の意見への対応	全体的に高評価を頂いていると思っておりますが、情報案内面で物足りなさを感じている人がいますので、HPにトピックスや園内の写真をより一層取り入れていきます。ハード面の要望ですが、一般公園利用者との公平性を担保するため、出来かねます。キャンプ利用も火器利用や設置主旨の面から難しいと思っております。一方、サッカー利用については、多目的グラウンドにて年間利用日数を定めたなかで、運用しています。また子供たちへの環境イベントも24年度より新規に開催します。

## 6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	施設については、必要に応じて計画的修繕要望や初期対応で措置しています。植栽については、順応型管理で常に整然な環境が維持できていると思います。清掃では公園隣接域へのボランティア等により、利用者から幅広い評価を頂いています。	植物、清掃管理については、仕様を上回った管理を実施することで良好な公園環境を維持している。公園施設の安全確保、遊具点検等、日常の事故防止等の安全対策が実施されている。
運営業務	常勤職員8名のマネジメント業務により、細かい箇所まで、目配りのできる体制が整っています。利用者目線で見える化を徹底し、禁止行為や苦情の対応、警備、情報公開等、をOJTやOFF J Tを通して、PDCAサイクルに則って更新しています。	事業計画書に沿った職員配置を行い、細かい箇所まで目配りのできる体制を整えている。個人情報の保護、関係法令等が適正に遵守されている。
自主事業	当公園の運営理念である、県民のスポーツ振興と環境活動促進を掲げ、有料スポーツ施設の利用拡大はもとより、自主導入したジョギングコースの一般利用や公的利用、都市緑化月間の環境イベント等の社会事業により、評価を得ています。	提案された自主事業は、ほぼ計画通り実施され、参加・体験型の企画もあり、公園の特性を生かした自主事業が実施されている。
利用状況	有料公園施設において、改修工事が行われたため、利用者数は微減しましたが、新しい価値の導入を図ったジョギングコースの散策利用やクロスカントリー利用により、全体利用者数は、前年比12%増となりました。	有料施設利用者は改修工事に伴い減少しているが、公園利用者は、大幅に増加している。有料施設については、有効に活用するためにホームページ等を利用した広報活動を積極的に行い、空き時間等の情報提供を行う必要がある。
収支状況	有料公園施設利用者減に伴い、利用料金収入は前年比60%、自主事業収入は同50%となりました。一方支出については、節電対策による光熱水費を除いては、ほぼ前年並み。応急的修繕費はその都度かけていきました。総括として、職員の気づきと責任感の共有、直営主体の順応的対応を継続することで、効率的な収支になったと思います。	収支状況は、ほぼ計画通りである。直営体制の強化を図り、管理を行っている。
利用者満足度	園内施設の一部に老朽化による不満がでているものの、計画修繕を所管課により順次行われていますし、応急処置も施してあるので、解消すると思われます。特に緑地は高い評価を頂いており、直営による即時対応可能な管理体制の結果が表れます。本公園は使用目的がはっきり分かれたゾーニングで延長のある敷地ですので、直営監視体制によるリアルタイムな報告と対応により、安心・安全を提供していきます。	利用者の満足度については、アンケート結果から調査項目の集計は、満足・やや満足が、97.9%となっている。また、老朽化した施設への効率的な修繕等を実施し、施設等の維持管理を強化を行い、利用者が快適に使用できる空間を提供できた。
運営目標の達成状況	<b>運営目標の指標</b> 入園者数 目標値 167,000人 → 実績値 187,195人 有料施設利用者数 目標値 18,000人 → 実績値 13,867人 入園者数は目標をおおむね達成しているが、有料施設の利用者数が減少した。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	高頻度の植栽管理により、園内の植栽は良好に維持され、利用者満足度も高い。また、遊具施設等の施設点検をきめ細かに行き、適切に運営されている。今後も安全への取り組みは望まれる。 有料施設の利用計画を見直し、施設を有効に活用するためにホームページ等を利用した広報活動を積極的に行い、空き時間等の情報提供を行う必要がある。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	公園施設の維持管理については、引き続き直営体制中心に利用者目線できめ細かな対応で行っており、安心安全をモットーに見える化を進め、日常管理による長寿命化対策を施しています。有料施設の利用計画見直しに際しては、多目的利用のBグラウンドをサッカー中心に行っていましたが、それに加えて地域のグラウンドゴルフ大会の利用や練習にも利用して頂けるよう、生涯型スポーツの活性を促したなかで、新たな付加価値を生み出せる様、広報活動を行っていきます。	

## 7. 管理体制(組織図)

(既存の組織図の画像コピーによる提出も可。)

